

事務事業名	資源ごみ回収事業		担当	市民生活部 環境課 ごみ減量係	
政策名	5	「環境づくり」～安全なまちアップ!～	施策名	3	循環型社会の構築
成果指標	名称		単位	6 年度実績	
	資源回収日数		日	192	
	報奨金及び売上還元金交付額		千円	5,689	
	負担金交付額		千円	17,546	
事業概要	・各自治会に、資源ごみ回収報奨金3円/kgと売上還元金1.5円/kgを、真岡地区のみ真岡資源回収事業協同組合に資源〔2〕回収業務を依頼し、運営経費から売却代金を差し引いた差額を負担金（赤字補填）として交付している。 ・交付対象品目：資源〔1〕（空き缶、ペットボトル）、資源〔2〕（新聞、雑誌・雑紙、段ボール、牛乳パック、古着・古布、生きビン）				
6 年度 実績・成果・課題	・民間による資源回収（新聞店・スーパー等）の増加により、地域資源ステーションの収集量の減少が続いており、地域への報奨金の交付額も減額している。 ・資源の売却単価は引き続き高値での取引であるため、収集量の減少があったが、資源組合への負担額は想定内で納めることができた。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・引き続き報奨金、還元金の交付事業の事務効率等の検討をしながら、資源ステーションの利用促進と資源化の徹底を図っていく。 ・民間で実施されている資源物の回収（新聞、ペットボトル、空き缶、段ボールなど）事業との連携や情報把握の方法を模索しながら、資源化率の向上を目指す。 ・真岡市資源回収協同組合への負担額への対応も含め、資源物の売却単価の変化、収集量の増減を注視していく。				